

【目的】

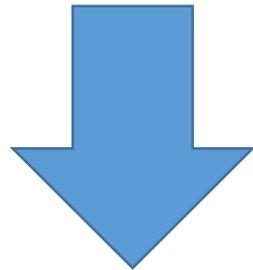
1. 「ピアサポーター」の可能性を知る
2. 文京区内の多彩なピア活動とその価値を知る
3. 文京区のピア活動の推進を考える

【実施内容】

1. 「にも包括」と「地域づくり」のお話
2. 文京区内のピア活動の紹介
3. ピア活動を推進するための意見交換

1. 「にも包括」と「地域づくり」

ピアサポートを通じて、地域移行、地域定着支援を行うことで、地域住民の理解・啓発を進め、住みやすい地域づくりを行う



地域共生社会づくり

2. 文京区内のピア活動の紹介

文京区で行われているピア活動を共有

→すでに各事業所や団体ごとに幅広くピア活動が行われている

文京区内の横のつながりが更にもてるとよいのでは！

コア会議の実施報告 (令6年8月1日・2日開催分)

3. ピア活動を推進するための意見交換

【事業所から】

- ・ピア活動は余暇活動的な活動だと思っていたが、入院患者の訪問をする等のピア活動もあると知り、学びになった。
- ・他の事業所と交流できる機会があると可能性が広がる。
- ・文京区でピアサポートの登録制にしたり、派遣するなどの仕組みがあるとよい。
- ・マンパワー不足で病院へ出向くピア活動に参加できていない。
- ・事業所の中にどのくらいピアに興味がある人がいるのか把握できていない。
- ・マンパワー不足があるので、交流会など集まる場があると参加したり声掛けもしやすい。事業所職員への情報提供も大事。

コア会議の実施報告 (令和6年8月1日・2日開催分)

3. ピア活動を推進するための意見交換

【取り組み】

- ・ 大学生が仲間を作り、悩みを話すピアサポートのシステムがある。
様々なタイプの人がいるため、話さなくても、見ているだけでも参加できるようにハードルを下げている。（縁日・アート・サイレント盆踊り等）
- ・ 介護事業所で当事者・家族を招いてアート会を開催し、交流を図った。
- ・ 江戸川区ではピアサポーター育成事業に550万円くらい予算がついている。学校への啓発にも報償費が支払える仕組みができています。
- ・ 文京区家族会でも、当事者同士が安心して話合いができる環境を提供したいと思っている。

コア会議の実施報告 (令6年8月1日・2日開催分)

3. ピア活動を推進するための意見交換

【周知について】

- ・ピア活動を広報して欲しい。そのなかで、潜在的なピアを引き上げられるのではないか。
- ・何かやってみたいがどうしていいかわからない・少しスタッフの支援が必要という、ピア活動までもう一歩のところにいる方々への支援をどうするかが課題。
- ・当事者の話を参加者しか聞けないのは残念。DVDや冊子等を作成して、入院者等に届けられると良い。
- ・家族間の交流をさらに活性化できるとよい。知っていても足を運ぶことができない人もいる。
- ・支援者とは話せるが他の方と話せない人もいる。外に出る一歩が出ないときには、ピアサポーターの動画を見ることで踏み出すきっかけになるのでは。

コア会議の実施報告 (令和6年8月1日・2日開催分)

3. ピア活動を推進するための意見交換

【その他①】

- ・ピアサポーターは地域移行で活躍している。長期入院者のネックとなるのは動機づけの部分。ピアにしかできないことも多くある。一方的ではなく、双方向で活躍できる場を作るのが大事と感じた。地域で暮らしやすい社会にするためにピアの力が大切である。
- ・ピアという言葉を知らなかったが、これまでしていたことがピア活動にあたるのだと思った。
- ・当事者の発言権がないと感じているため、ピア活動を通して発言権を持っていきたいという思いがある。

コア会議の実施報告 (令6年8月1日・2日開催分)

3. ピア活動を推進するための意見交換

【その他②】

- ・いろいろなレベル感で活躍の場がある。どこなら自分の力を発揮できるのか選べるとよいのでは。まずはピア活動について考えるきっかけになる機会があるとよい。
- ・患者が治療者と対等に話して治療を進めていくことは勇気がいること。そこにピアスタッフがいると心の支えになる。いろいろな形で交流や対話ができる場があることが大切。
- ・独居の患者も多く、一言も発さずに1日が終わることもある。ピアで話ができると、緊張から解放されてリラックスできるのでは。

コア会議の実施報告 (令6年8月1日・2日開催分)

3. ピア活動を推進するための意見交換

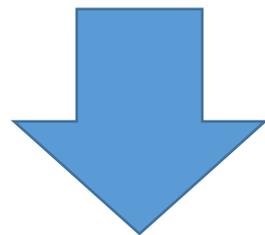
【その他③】

- ・ 病院での交流会後は、メンバーは人に対して優しい雰囲気や周囲を元気づけることがグループにも表れている。いい循環がみられる。
- ・ ピアサポーターには報酬をお願いしたい。
- ・ ピアサポーターはハードルが高いが、社会参加したり何か役割を担っていくことがピアサポーターになると分かり、腑に落ちた。

コア会議の実施報告 (令和6年8月1日・2日開催分)

【今後の課題と取り組み】

集える場、土壌を醸成しつつ、活動が広がり、深まる工夫を



ピア活動と地域づくりの連動

- ピア活動を周知する場を企画（令和6年度）